



令和5年1月20日
中部地方整備局
中部運輸局
北陸信越運輸局
名古屋地方气象台
中日本高速道路(株)
名古屋高速道路公社

大雪による交通障害に警戒・注意と

「合同記者会見」のご案内

～大雪見込み、交通障害に警戒・注意喚起を説明～

- 来週は、23日に南岸低気圧の通過と24日からの今季一番の強い寒気が流れ込みで強い冬型の気圧配置となるため、岐阜県の山地を中心に大雪となるおそれがあり、平地でも積雪となる所がある見込みです。【別紙1】
- 昨年12月のクリスマス寒波では、冬用タイヤ未装着による大きな走行速度低下がありました。大雪の場合に、やむを得ず車で外出される場合は、冬用タイヤの装着やタイヤチェーンの携行及び早期装着などのご協力をお願いします。【別紙2】
- 特に大型車については、事故や立ち往生が発生した場合の影響が大きい
ため、十分な装備の確認等、安全を確保するために必要な措置をお願いします。
- 冬用タイヤの未装着等により事業用自動車が立ち往生した場合、悪質な事例については、監査を実施したうえで、講じた措置が不十分と判断されれば、行政処分の対象となります。運送事業者の皆様も、冬用タイヤの装着、タイヤチェーンの携行及び早期装着を徹底して下さい。
- 公共交通機関においても、遅延や運休が発生するおそれがあります。
- あわせて、最新の気象情報及び道路情報※等に注意し、十分な時間的余裕を持って行動頂くようお願いします。
※道路情報：直轄国道【別紙3】 高速道路【別紙4】 名古屋高速【別紙5】
- 降雪の状況によっては、除雪等のために通行止めにする場合があります。その際には通行止めする見通しが明らかになった時点で、各道路管理者より改めてお知らせさせていただきます。

【合同記者会見】

○日時：令和5年1月23日(月) 14:00～(質疑含めて30分程)

○場所：愛知県政記者クラブ会見場

1. 資料 添付資料

2. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、東海交通研究会
岐阜県政記者クラブ、高山記者クラブ、多治見市政記者クラブ、
中津川記者会
愛知県政記者クラブ、名古屋市政記者クラブ
静岡県政記者クラブ、静岡市政記者クラブ、富士宮市記者クラブ、
浜松市政記者クラブ、沼津記者会、三島記者クラブ、下田記者クラ
ブ、御殿場記者クラブ
三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ、松阪記者クラブ、亀山
市政記者室、伊賀記者会、尾鷲記者クラブ、熊野市政記者会
飯田市役所記者クラブ、塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

3. 問い合わせ先

○道路に関すること

中部地方整備局 道路部 道路管理課 課長 あさい ようじ 浅井 洋二
課長補佐 いしかわ けんいち 石川 堅一
TEL: (052) 953-8176

中日本高速道路株式会社

NEXCO中日本お客さまセンター（24時間365日対応）
TEL (0120) 922-229 [フリーダイヤル]
※フリーダイヤルをご利用になれない場合
TEL (052) 223-0333 [有料]

名古屋高速道路公社

名古屋高速お客様センター
TEL: (052) 919-3200
9:00~19:00（年末年始12/29~1/3を除く）
※降雪により通行止めが発生している場合は、上記
営業時間外でも道路交通情報をお答えします。

○公共交通機関、事業用自動車に関すること

（東海地方）中部運輸局 総務部 安全防災・危機管理調整官 おおくぼ よしのり 大久保 吉訓
安全防災・危機管理課長 ばんの ひろゆき 坂野 弘幸
TEL: (052) 952-8049

（長野県）北陸信越運輸局 総務部 安全防災・危機管理調整官 いしづき ひであき 石月 秀明
TEL: (025) 285-9000

○気象の見通しに関すること

名古屋地方気象台 気象防災情報調整官 わかすぎ えいち 若杉 栄一
主任予報官 いながき ひろみ 稲垣 広己
TEL: (052) 751-5577、5125

- ✓ 23日は、東海道沖を東北東進する低気圧の影響で、東海地方や長野県南部で雨や雪が降り、平地でも積雪となるおそれがあります。
- ✓ その後、24日から26日頃にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となり、上空には今季一番の強い寒気が流れ込む見込みです。このため、岐阜県の山地を中心に断続的に雪が降り、大雪となるおそれがあります。また、東海地方の平地や長野県南部でも雪が降り、積雪となる所がある見込みです。
- ✓ 積雪や路面凍結による交通障害に注意してください。
- ✓ 最新の気象情報や交通情報等に留意し、外出が必要な場合は、十分な時間的余裕を持って行動いただくようお願いします。

【気象概況】

23日は、東海道沖を低気圧が東北東進する見込みです。この影響で東海地方や長野県南部で雨や雪が降り、平地でも積雪となるおそれがあります。

その後、24日から26日頃にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となり、東海地方の上空約1500メートルには、今季一番となる氷点下12度以下の強い寒気が流れ込む見込みです。この影響で岐阜県の山地を中心に断続的に雪が降り、大雪となるおそれがあります。また、寒気による雪雲の流れ込みにより、東海地方の平地や長野県南部でも雪が降り、積雪となる所がある見込みです。

最新の気象情報に留意してください。

最新の気象情報

<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

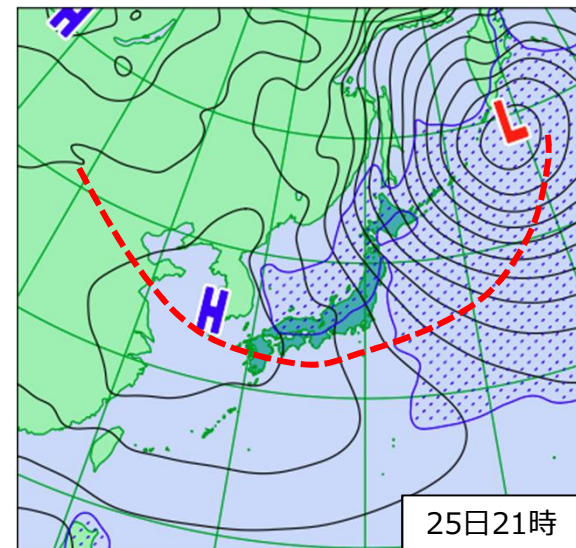
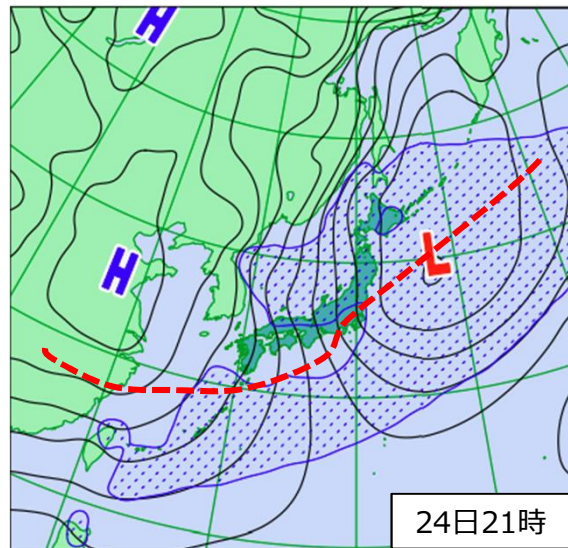
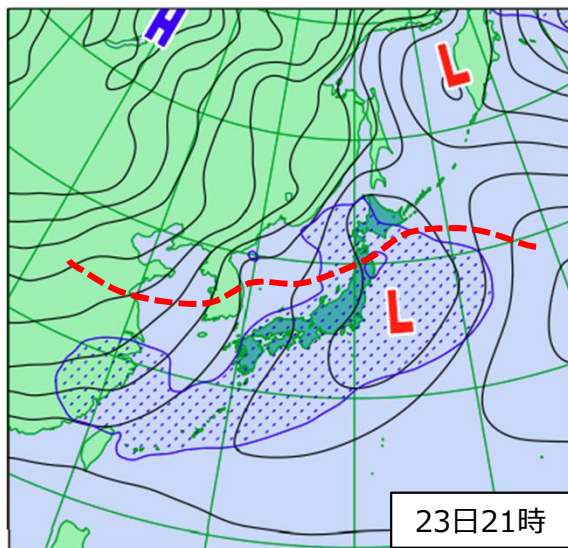


今後の雪（降雪短時間予報）

<https://www.jma.go.jp/bosai/snow>



【予想天気図】（19日21時発表の週間予報天気図） ----- 上空約1500mの気温-9℃（平地で大雪となる目安）



天気図中のハッチ域は、予想される24時間降水量が5mm以上の地域

